

本部役員の概要

2024年11月1日
広陵小PTA会長 岩田作成

PTA本部役員になったら何が起ころう？？？を把握せずに、安易に本部役員を引き受けることなど不可能であると思います。ここでは、広陵小PTAの本部役員が担う業務の概要を大まかに説明するとともに、その活動の実状や本音を敢えて記載しておりますので、本部役員の業務をよりリアルにイメージ頂ければと思います。また、より詳細な説明が必要な場合はお気軽に本部役員へ申し付け下さい。

そもそも、本部役員の役職とは？

役職	人数	概要
会長	1	広陵小PTAの代表。広陵小PTAの運営、相模原市PTA連絡協議会、および城山ブロックの活動も対応
副会長	最大4	会長の補佐、検討ごとや実行もオールラウンドにこなす中心メンバー
会計	1	広陵小PTA予算収支とりまとめ。活動に伴う入出金を管理する
書記	1	総会や運営委員会の議事を作成し、活動の記録を残す

普段の仕事は？

- 次ページに記載する各行事の企画運営、準備が基本
- 行事にむけ、役職の壁なく全員でLINEを用いて連絡をとりあい、連携して準備を進めていく
- 行事の当日は運営側として各種対応
- 本部役員だけで学校に集まったの会議は実施していないが、学校に用事がある場合は都合がつくメンバーで対応
- 深く議論が必要になるケースではオンライン会議を実施し、学校への移動の負担を減らす試みを行っている
(今年度既に3回実施。週末の夜に1.5時間程度)

本部役員になるメリットは？

- 一度本部役員に着任して2年以上従事すると、以降本部役員/委員会役員を優先的に免除される
(本部役員に立候補することは可能)
- 出張時はきちんと交通費が支給される

それ以外は、『本部役員の本音』にて記載。

本部役員の参加行事

※会長のみ対象の業務は除外して記載

広陵小PTA単体の活動としての参加行事

イベント	頻度/時期/時間	概要
合同委員会	4月に1回、平日午後 (保護者会の後)	各委員会の役割決め補助
運営委員会	年5回、平日の夜 1時間程度	各委員会委員長との連絡会運営
もりっく整備・校内美化活動	年2回、 5月、11月の土曜日	学校主催行事のサポート
PTA主催事業 (親子DE ○○)	年1回。今年度は 11月もりっく整備と併催 (11/16午前中)	行事の企画運営
保護者会	2月の回のみ出席 平日午後	各委員の業務内容説明 委員決めの補助
新入学児童保護者説明会	年1回。平日午後	PTA活動の説明

城山ブロックの参加行事

(城山ブロック内で輪番で役回りがあるため、年度ごとに変動する)

イベント	頻度/時期/時間	概要
定期総会	年1回。今年度は5/11 午後@広田小学校	活動/予算それぞれの前年度報告 および今年度計画、役員選出の 承認、顔合わせ
研修会(委員会交流会)	年1回。今年度は 6/14(金)夜に実施 1.5時間程度	城山ブロック内の各校運営委員会 どうしの交流 ⇒今年度は主催側。各校本部役員 どうしの交流の場として実施した
城山ブロック主催講演会	年1回。今年度は 11/30(土)午前	行事当日の補助 ⇒今年度は主催側として企画運 営準備中

相模原市PTA連絡協議会の参加行事 (会長、副会長が対象)

イベント	頻度/時期/時間	概要
定期総会	年1回5月下旬 今年度は5/18(土)午後 @相模原市民会館	活動/予算それぞれについて 前年度報告および今年度計画、 役員選出の承認、表彰など
代表者会議	年3回。平日夜に実施。1.5時間程度 @相模原教育会館など	各種連絡事項、 テーマを決めた討論会など

本部役員の本音

やってみて良かったと思うこと

- 家庭内と違う視点で、子どものためにできることを考える機会になる
- 知り合いが増える。学年を超えて保護者間の交流を持てる
- 本部役員との仲間意識
- 学校内の諸々の事情に詳しくなる
 - ✓ 先生方の名前と顔が一致し、距離が縮まった！
 - ✓ PTA会費は何に使われている？を、初めて正確に理解した
- 人前に出る練習になる
- イベント運営に携わるやりがい。自分で提案/決定ができる
- 役員を引き受けたこと自体にお礼を言ってもらえる（嬉しい）

改善が必要と考えること

- PTA活動のための時間捻出が必要。場合によっては家族の協力、仕事の調整が必須となる。時間帯/頻度/実施形態の工夫で効率的に活動したい。
- 夜の会議出席のため、学校に行かなくてはいけないことの負担を減らしたい。（子どものための活動なので、かえて子どもに負担をかけることは避けたい）
- 本部役員に選出される前に、本部役員の業務をもっと深く知っておきたかった。今年度の本部役員候補になる方には、でき得る限り現状を正確に伝えたい。（本紙はそのための資料）
- 明確な付加価値のさらなる追加を模索し、担い手を確保したい。
- 非効率な作業を効率化したい。（今年度、会計業務運用ルールを変更し、活動費精算書類を簡略化した）

その他

- PTA活動の最適化が必要。今年度/次年度の最優先活動と考えている。
 - ✓ 様々な境遇のメンバが集まっても活動しやすい活動形態（生活リズム/価値観/得意分野の違いなどを吸収できるように）
 - ✓ 負担の偏りを平準化
 - ✓ 活動内容の精査、取捨選択
- 本当に必要な活動に範囲を絞り、注力したい。不要なものは排除。効率的に仕事を進める工夫は色々取り入れたい。オンライン会議などはその例。
- 手間よりやりがいを多く実感できるバランス状態を実現したい。
- 変わることを期待しているだけでは、まず変わらない。（変えようとしてもなかなか変わらない部分もあるのだから）